



# 三春中学校だより

第 48 号

発行日 令和 2 年 1 月 10 日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

## 【長期の休みを利用し歯の治療がどんどん進行中！】

『8020』を実感するのはまだまだ先ですが、かたよりなくバランスよく食べるためには、歯や口腔の健康が大切です。

今、保健室前には、虫歯の治療率が学年毎に掲示されています。写真が見えづらい場合は以下の表の通りとなっています。

	現在の在籍数	虫歯があった人	治療が終わった人	治療率	治療がまだの人
1年生	110人	35人	6人	17.1%	29人
2年生	93人	36人	6人	16.6%	30人
3年生	109人	35人	8人	22.9%	27人

先日見つけた、千葉県の虫歯の受診率が低いと問題になっているニュースでは、平成28・29年度のデータで、公立小学校310校、中学校122校、特別支援学校22校からの回答で、受診率は小学校53.5%、中学校29.9%、特別支援学校47.5%、全体で47.5%という結果であり、「治療せず虫歯だらけの児童・生徒と虫歯が全くなかったり受診

済みの子どもの2極化が進んでいる」というコメントが載っていました。

虫歯の治療が終わっていない86人のみなさん、できるだけ早期に歯医者さんについて、歯の健康を取り戻しましょう。虫歯は放っておいては決して治らない病気です。

## 【三春中学校に行ってきたよ！ ～御木沢小、沢石小の6年生が来校しました。～】

1月9日(木)の10:00から11:30にかけて、来年度三春中学校へ入学予定の御木沢小学校と沢石小学校の6年生児童のみなさんが来校されました。

はじめに校長より歓迎の言葉を述べました。各小学校の最高学年として活躍してきたみなさんですから、これまで各小学校で学んできたことをそのまま発揮してください。ただし、少し違うのは、自分からさまざまな情報を取りにいき行動に移すところ、教科の勉強は自分からその教室に移動して学ぶところが少しだけ苦勞するかもしれません。でも、次の3つを忘れなければすぐになれて楽しい中学校生活が送れます。」とお話しました。その3つとは、①何でも一生懸命取り組むこと(みんなが認めてくれます)、②優しい心をもって生活すること(いじわるはダメ)、③一人は全校生300名のことを考え、300名は一人のことを大切にして生活すること(みんなで生活する公共の場です)という3つを提案しました。

その後、教頭先生に校舎内を案内され、再び戻った図書スペースでは、質問コーナーとしていろいろな質問などをしました。帰り際のあいさつもたいへんすばらしく、「4月からの生活を楽しみにしてください。」と生徒昇降口で見送りいたしました。心より歓迎して待っていますよ。



## 【残り3ヶ月もこれでいきます！ ～主役はかわれど、まとめの時期を迎えています。～】

平成31年・令和元年から令和2年へ、いのしし年からねずみ年へと主役は交代しました。『十二支のはじまり』という昔話に出てくるねずみ像は少しずつがしこい描かれ方ですが、『デコ屋敷』によれば、“ねずみはコツコツまじめに働き余計なものにお金を使わない儉約家で、『寝ず身』と言われ財をなす象徴とされてきた。また、火事の前や沈む船からねずみは去ってしまうと言われ、災いを上手に避ける力をもっている”そうです。

さて、年度で動く公立学校はこれからいよいよまとめの時期を迎えます。年度当初よりの教育目標、めざす生徒像、学校経営方針のいよいよ総仕上げの時期を迎えました。よろしくお願いたします。



### 【教育目標】

『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

### 【めざす生徒像】

【忠恕】 うるわしい心をもつ生徒

：『命の大切さ』を前提に、日々の生活を、品性と思いやりの心をもって、ひたむきに、こころ豊かに生きていくこと

【探究】 夢に向かって学び続ける生徒

：常に自分自身を振り返り、真理を見極め、本当に大切なものを粘り強く追い求め続けること

【必達】 心身を鍛え、未来を切り拓く生徒

：今を冷静に振り返り、課題を明確にし、それに応じ自ら目標を設定し、努力し、他と共に学び合い、計画的に粘り強く目標に近づいていこうとすること

### 【学校経営の基本方針】

『命の輝き』～共に、ひたむきに、そして、こころ豊かに～

### 【糸バールン、白いオブジェ、給食の歴史！ ～取組の成果が随所に展示されています。～】

校舎内の巡回での大きな楽しみの一つは、子どもたちや先生方がつくった展示・掲示を眺めることです。

3階の美術室前にはバールンに糸を巻いてつくったオブジェや果物や野菜をかたどった白いオブジェが飾られています。

その反対側の技術科室では、男女共修で、木工作品の製作に余念がありません。

1階まで降りてランチルームにつながる廊下の壁には、『食育』の一環として作成された『学校給食130年の歴史』の掲示が年代別に掲示されていました。私の年代の掲示をめくると、そこにはなんと、アルマイトの食器と脱脂粉乳のようなミルクが見本として写っていました。いや、こんな給食じゃなかったと思いつながら、楽しい時間でした。



### 【三春町の令和2年が始まりました！ ～町新年交礼会に参加してまいりました。～】

1月4日（土）に『令和2年三春町新年交礼会』がまほらを会場に実施されました。

町長様、教育長様がかわりはじめての新年交礼会は、教育長様の開会のことばに始まり、黙とう、国歌・町民の歌斉唱の後、町長様より『年頭の辞』をいただきました。そこでは明るく豊かなまちづくりにむけた5つの課題が提示されました。“安全なまちづくり”、“まちづくりにむけた方向性の共有”、“町の将来を担う子どもたちを育む環境づくり”、“ゴミ処理などへの対応”、“暮らしを豊かにする地域のたまり場づくり”の5つでした。

本校にあっても、三春町にある中学校という意識をもって関係分野に取り組んでいかなければならないと考えました。その後、たくさんのご来賓のみなさまからごあいさつをいただいてから万歳三唱、教育長様の開会のことばをもって閉会となりました。いよいよ令和2年スタートです。

